愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	中野 匡隆	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

運動生理学、スポーツ・健康×まちづくり、アウトドアの分野において、文献検索、抄録作成、測定、統計処理、統計的分析、図表作成、考察、発表資料作成、発表、討議、現地調査、実践活動をすることで、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力の向上が目的です。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業は、グループワークを中心とした演習形式で実施され、受講者同士での課題に関するプレゼンテーション、フィールドワーク、ディスカッション、ピアインストラクション（根拠やプロセスを教え合うこと）を積極的に取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	演習の進め方を説明します。学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を説明します。	□
第2回	学内フィールドワーク（１）準備	測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成を１年生を対象に実践する。	□
第3回	学内フィールドワーク（２）練習	測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成を１年生を対象に実践する。	□
第4回	学内フィールドワーク（３）実践	測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成を１年生を対象に実践する。	□
第5回	学内フィールドワーク（４）まとめ	測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成を１年生を対象に実践する。	□
第6回	フィールドワークとプレゼンテーション（１）準備	個々に選択した測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成、文献検索、レポート作成をプレゼンテーションを実践する。	□
第7回	フィールドワークとプレゼンテーション（２）練習	個々に選択した測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成、文献検索、レポート作成をプレゼンテーションを実践する。	□
第8回	フィールドワークとプレゼンテーション（３）実践	個々に選択した測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成、文献検索、レポート作成をプレゼンテーションを実践する。	□
第9回	フィールドワークとプレゼンテーション（４）まとめ	個々に選択した測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成、文献検索、レポート作成をプレゼンテーションを実践する。	□
第10回	フィールドワークとプレゼンテーション（４）発表	個々に選択した測定、評価、データ処理、統計処理、統計的分析、図表作成、文献検索、レポート作成をプレゼンテーションを実践する。	□
第11回	学外フィールドワーク（１）	個々に選択したフィールドワークを実施し、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を自己評価する。	□
第12回	学外フィールドワーク（２）	個々に選択したフィールドワークを実施し、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を自己評価する。	□
第13回	学外フィールドワーク（３）	個々に選択したフィールドワークを実施し、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を自己評価する。	□
第14回	学外フィールドワーク（４）	個々に選択したフィールドワークを実施し、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を自己評価する。	□

第15回	まとめ	全体を振り返って、学士力、基礎的・汎用的能力、人間力、社会人基礎力を自己評価する。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

【事前】各回で必要とする資料、課題等の準備をテキスト、参考図書、web、研究室訪問を利用し、十分な内容に仕上げる（2時間程度）。
【事後】各回での学習をふまえた課題ついて、テキスト、参考図書、web、研究室訪問を利用し、完成をさせる（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題レポートは添削・採点をしてから返却し、全体として共通のポイントに関しては全体で共有し、個別のポイントに関しては学生個々に個別指導をする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	課題発見・課題解決のために、身に着けた知識・技能を活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	課題を発見し、自らの考察を適切に表現することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	課題解決のために、主体的かつ計画的に行動することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験（口頭試問20%）その他（授業課題40%、フィールドワーク40%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて紹介する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	マンガでやさしくわかる論文・レポートの書き方	
2		
3		
4		
5		